

i-Construction 施工における生産性向上推進本部、委員会活動報告

i-Construction 普及 WG 事務局

i-Construction 施工における生産性向上推進本部と情報化施工委員会では、国交省が進めている ICT 施工の円滑な普及展開をサポートする目的で、バラツキの出ない講習会実現に向けた資料テキストづくり、講習会講師の養成活動をしています。

JCMA の支部主催による講義や各地整等が企画する i-Construction 普及講習会に出向いた講義において、どの講習会に参加しても一定のレベルで、業者濃淡の無い講義ができるかどうか重要です。そこで、3月14日 WG メンバーの講師候補者が WG 活動で作った資料テキストを用いた理解度確認の試験を実施し、建機メーカー、レンタル会社、測量機器メーカー、測量ソフトウェアベンダーなど 18 社から 40 名が受験しました。



理解度確認試験の合格者は、JCMA で認定した講師として、WG で作成した資料テキストと共に今後、各地の講習会に出向き、講義を担当していただく予定です。

i-Construction 普及 WG としては、今後も理解度確認試験を実施して講師の充実に努めていく方針であります。

i-Construction 施工については、新年度より国交省の基準に追加や変更が行われているため、資料テキストもこれに対応した見直しが求められることから、これらの対応も WG 活動にてを進めてまいります。

講義、講師派遣のご相談は、i-Construction 普及 WG 事務局までお問い合わせください。